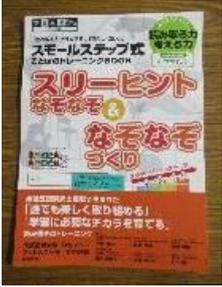


図書2

題名	写真	概要
<p>特別支援の必要な子に役立つ かんたん教材づくり29</p>		<p>【著者】武井恒 【出版社】学芸みらい社</p> <p>【内容】左右が区別できない、数が数えられないなど、発達障害のある子のための教材の作り方・使い方を紹介。身近な材料で短時間で作れる。</p>
<p>アーレンシンドローム 「色を通して読む」光の感受性障害の 理解と対応</p>		<p>【著者】ヘレン・アーレン 【監訳】熊谷恵子 【訳】熊谷恵子、稲葉七海、尾形雅徳 【出版社】金子書房</p> <p>【内容】わが国初の「光の感受性障害(症候群)」(Scotopic Sensitivity Syndrome:SSS)とも呼ばれるアーレンシンドロームの書籍。鑑別やアセスメント、支援・指導の方法を詳解する。LDなどの子どもを支援する教師や心理職、家族、その他の学習支援者待望の書。</p>
<p>通常の学級でやさしい学び支援1 読み書きが苦手な子どもへの〈基礎〉ト レーニングワーク</p>		<p>【著者】村井 敏宏、中尾 和人 【監修】竹田 契一 【出版社】明治図書出版</p> <p>【内容】「わくわく」「うきうき」が「できた！」につながるプリント集。ことばの教室発・通常の学級で使えるコピーフリーの教材プリント集です。ひらがなの基礎になる「音韻認識」を高める「わくわくプリント」とアイデアいっぱい・低学年で漢字が好きになる「うきうきプリント」。文字学習が苦手な子どもも目を輝かせて楽しく学習できます。</p>
<p>通常の学級でやさしい学び支援2 読み書きが苦手な子どもへの〈つまずき〉ト レーニングワーク</p>		<p>【著者】村井 敏宏 【監修】竹田 契一 【出版社】明治図書出版</p> <p>【内容】どの子どもでもできた！につながる教材のユニバーサルデザイン！ことばの教室発・通常の学級で使えるコピーフリーの教材プリント集です。「ひらがな単語聴写テスト」で子どものつまずきをチェックして「すすくプリント」で的確な支援が行えます。こんな覚え方があったのか！と目からウロコ、ウキウキ学べる漢字学習プリントも収録。</p>

<p>通常の学級でやさしい学び支援3 読み書きが苦手な子どもへの〈漢字〉支援 ワーク1～3年編</p>		<p>【著者】村井 敏宏 【監修】竹田 契一 【出版社】明治図書出版</p> <p>【内容】読めた！書けた！ユニークな1～3年の〈漢字〉学び支援！ことばの教室発・通常の学級で使えるコピーフリーの漢字プリント集です。漢字の覚え方がわからない、たどり読みが直らない…など読み書きが苦手な子どもも漢字の特徴をとらえた本書のアイデアいっぱいなアプローチで、漢字の世界が広がり、文章の読解力が高まります。</p>
<p>通常の学級でやさしい学び支援4 読み書きが苦手な子どもへの〈漢字〉支援 ワーク4～6年編</p>		<p>【著者】村井 敏宏 【監修】竹田 契一 【出版社】明治図書出版</p> <p>【内容】読めた！書けた！ユニークな4～6年の〈漢字〉学び支援！ことばの教室発・通常の学級で使えるコピーフリーの漢字プリント集です。漢字構成を唱えて覚える、パーツで覚える、などのアイデア学習法で、つまずきにフィットした支援が行えます。何度も書くだけのううつな学習をやめ、わくわく楽しい漢字の世界を広げましょう。</p>
<p>特別支援教育実践ソーシャルスキルマ ニュアル</p>		<p>【編著】上野一彦、岡田智 【出版社】明治図書出版</p> <p>【内容】軽度発達障害の子へのソーシャルスキルトレーニング決定版！LDやADHD、高機能PDDなどと呼ばれる子どもたちの究極の発達課題は社会自立であり、その可能性を追求する教育課題はまさしくソーシャルスキル指導である。本書は、YMCA東陽町センターを中心に長くLD臨床に関わってきた著者たちの集大成、渾身の作である。</p>
<p>全員参加！全員熱中！大盛り上がりの指 導術 読み書きが苦手な子もイキイキ 唱えて覚 える漢字指導法</p>		<p>【著者】道村静江 【出版社】明治図書出版</p> <p>【内容】鉛筆をもたない、書かないけれど効果バツグンの漢字指導法。どうしたら漢字を楽しく確実に学べるか研究しつくしてきた著者が明かす指導の手立てをまとめた。通常の学級の読み書きが苦手な子どももノリノリ、書かずに口で言えればよい！トメハネハライは気にしない！音読カード不要…と目からウロコ、効果バツグンの指導方法です。</p>
<p>knock knock 視覚発達支援ドリルシ リーズ 視線をすばやく動かすチカラを鍛える。 トレーニングBOOK マスコピー レベル1～4</p>		<p>【開発総指揮】奥村智人 【監修】竹田契一・川端秀仁 【出版社】株式会社スプリングス</p> <p>【内容】黒板や教科書などの文字をノートやプリントに素早く、間違いなく書き写すためには、「視線のジャンプを正確に行なうことができる」「空間的の把握を正確に行なうことができる」「形の認識をすることができる」などさまざまな基礎能力が必要です。「マスコピー」はこれらの視線をすばやく動かすチカラを鍛えるトレーニングです。</p>

<p>knock knock 視覚発達支援ドリルシリーズ 視線をすばやく動かすチカラを鍛える 見くらべレース レベル1～4</p>		<p>【開発総指揮】奥村智人 【監修】竹田契一・川端秀仁 【出版社】株式会社スプリングス</p> <p>【内容】黒板や教科書などの文字を読んだり、ノートやプリントに素早く、間違いなく書き写したりするためには、「視線のジャンプを正確に行なうことができる」「空間的な把握を正確に行なうことができる」「形の認識をすることができる」などさまざまな基礎能力が必要です。「見くらべレース」はこれらの視線をすばやく動かすチカラを鍛えるトレーニングです。</p>
<p>knock knock 視覚発達支援ドリルシリーズ 目と手を連動するチカラを鍛える。トレーニングBOOK ○×数字レースⅠ レベル1～4</p>		<p>【開発総指揮】奥村智人 【監修】竹田契一・川端秀仁 【出版社】株式会社スプリングス</p> <p>【内容】文字を正確に書くためには、目で形や位置を確認しながら、正確に鉛筆を動かす必要があります。鉛筆を正確に動かすには「右手と左手をばらばらに動かすことができる」「他の指を固定した状態で親指と人差し指を動かすことができる」「身体の姿勢を保つことができる」「追視ができる」などさまざまな基礎能力が必要です。「○×数字レース」はこれらの目と手を連動するチカラを鍛えるトレーニングです。</p>
<p>knock knock 視覚発達支援ドリルシリーズ 目と手を連動するチカラを鍛える。トレーニングBOOK ○×数字レースⅡ レベル1～4</p>		<p>【開発総指揮】奥村智人 【監修】竹田契一・川端秀仁 【出版社】株式会社スプリングス</p> <p>【内容】文字を正確に書くためには、目で形や位置を確認しながら、正確に鉛筆を動かす必要があります。鉛筆を正確に動かすには「右手と左手をばらばらに動かすことができる」「他の指を固定した状態で親指と人差し指を動かすことができる」「身体の姿勢を保つことができる」「追視ができる」などさまざまな基礎能力が必要です。「○×数字レース」はこれらの目と手を連動するチカラを鍛えるトレーニングです。</p>
<p>knock knock 視覚発達支援ドリルシリーズ 形と空間を捉えるチカラを鍛える。トレーニングBOOK 点つなぎⅠ レベル1～4</p>		<p>【開発総指揮】奥村智人 【監修】竹田契一・川端秀仁 【出版社】株式会社スプリングス</p> <p>【内容】文字を覚えたり、算数の図形の問題を解いたりするためには「よく似た形の区別ができる」「形の全体や細部を正確に把握することができる」「空間的な把握を正確に行なうことができる」などさまざまな基礎能力が必要です。「点つなぎ」はこれらの形と空間を捉えるチカラを鍛えるトレーニングです。</p>

<p>knock knock 視覚発達支援ドリルシリーズ 形と空間を捉えるチカラを鍛える。トレーニングBOOK 点つなぎⅡ レベル1～4</p>		<p>【開発総指揮】奥村智人 【監修】竹田契一・川端秀仁 【出版社】株式会社スプリングス</p> <p>【内容】文字を覚えたり、算数の図形の問題を解いたりするためには「よく似た形の区別ができる」「形の全体や細部を正確に把握することができる」「空間的な把握を正確に行なうことができる」などさまざまな基礎能力が必要です。「点つなぎ」はこれらの形と空間を捉えるチカラを鍛えるトレーニングです。</p>
<p>knock knock 視覚発達支援ドリルシリーズ 目と手を連動するチカラを鍛える。トレーニングBOOK ぐるぐる迷路 レベル1～4</p>		<p>【開発総指揮】奥村智人 【監修】竹田契一・川端秀仁 【出版社】株式会社スプリングス</p> <p>【内容】文字を正確に書くためには、目で形や位置を確認しながら、正確に鉛筆を動かす必要があります。鉛筆を正確に動かすには「右手と左手をばらばらに動かすことができる」「他の指を固定した状態で親指と人差し指を動かすことができる」「身体の姿勢を保つことができる」「追視ができる」などさまざまな基礎能力が必要です。「ぐるぐる迷路」はこれらの目と手を連動するチカラを鍛えるトレーニングです。</p>
<p>knock knock 学習支援ドリルシリーズ 【読み書き編】 「読み取る力」「考える力」を楽しく鍛える。ことばのトレーニングBOOK スリーヒントなぞなぞ&なぞなぞづくり</p>		<p>【開発総指揮】栗本奈緒子・水田めぐみ・竹下盛 【監修】竹田契一・里見恵子・西岡有香 【出版社】株式会社スプリングス</p> <p>【内容】短い文を正確に読み取る力や、文の内容と物事の特徴を結び付けて考える力を育てます。日常会話や学習には、知っていることばの数が豊富で、相手の話すことばの意味や一般的な概念を理解することばの力(言語力)が必要です。「スリーヒントなぞなぞ」は、イメージしやすい身近なことばを題材に“文を読んで理解する”“意味と一致することばを思い出す”トレーニングができます。</p>
<p>knock knock 学習支援ドリルシリーズ 【読み書き編】 つまづきやすい「助詞・拗音・促音」の集中学習。読み書きのトレーニングBOOK 文字のまちがいさがし</p>		<p>【開発総指揮】栗本奈緒子・水田めぐみ・竹下盛 【監修】竹田契一・里見恵子・西岡有香 【出版社】株式会社スプリングス</p> <p>【内容】助詞、拗音、促音の表記ルールを意識させ、間違いに気づく注意力を育てます。ひらがな文字は、原則として1文字に1音の読みが対応しており、覚えやすいと言われています。しかし、単語や文では、この原則から外れる特殊音節(促音「ほっぺ」や長音「どうろ」)や拗音「かいしゃ」、助詞「～は」「～を」「～へ」が含まれ、音韻認識力や注意力に課題をもつお子さんは、これらの読み書きで混乱や定着の遅れを示すことがあります。「文字のまちがいさがし」では、表記ルールと読みの対応について一定の理解をしたお子さんが、表記の間違いに気づき修正できる力をトレーニングします。</p>

<p>knock knock 学習支援ドリルシリーズ 【読み書き編】 つまづきやすい「カタカナことば」の集中学習。読み書きのトレーニング BOOK カタカナことばさがし</p>		<p>【開発総指揮】栗本奈緒子・水田めぐみ・竹下盛 【監修】竹田契一・里見恵子・西岡有香 【出版社】株式会社スプリングス</p> <p>【内容】短い文を正確に読み取る力や、文の内容と物事の特徴を結び付けて考える力を育てます。日常会話や学習には、知っていることばの数が豊富で、相手の話すことばの意味や一般的な概念を理解することばの力(言語力)が必要です。「スリーヒントなぞなぞ」は、イメージしやすい身近なことばを題材に“文を読んで理解する”“意味と一致することばを思い出す”トレーニングができます。</p>
<p>特異的発達障害 診断・治療のための実践ガイドライン 一わかりやすい診断手順と支援の実際一</p>		<p>【著者】稲垣真澄 【出版社】診断と治療社</p> <p>【内容】特異的読字障害・特異的算数障害の診断用検査シートと詳細な解説から成るガイドライン。特異的発達障害を的確に判断・支援できます。</p>
<p>子どもの学びと向き合う 医療スタッフのためのLD診療・支援入門</p>		<p>【監修】玉井浩 【編集】若宮英司 【出版社】診断と治療社</p> <p>【内容】LD(学習障害)を症状、診断、検査の実際、支援プログラムの実際についてわかりやすく解説しました。医療関係者の方をはじめ、LDに関わるすべての方へおすすめです。学習困難の検査・評価・支援のプロセスがわかり、LDの症状やまぎらわしい鑑別疾患がわかります。ケース紹介で支援のポイントやタイミングがわかりやすく解説されています。</p>
<p>論理エンジン小学生版 4年生</p>		<p>【著者】出口汪 【出版社】水王舎</p> <p>【内容】国語力・考える力を伸ばす基礎力養成用</p>
<p>論理エンジン小学生版 5年生</p>		<p>今最も求められている、確かな「国語力」と健全な「考える力」を育てる教材です。物語・説明文・生活文など、各学年のレベルに応じた文章をバランスよく配置しているので、楽しみながら読む力・書く力・考える力を養成することができます。また、問題は知識を定着させながら進めるスパイラル方式になっているので、基礎的な学習方法も確実に身につきます。</p>
<p>論理エンジン小学生版 6年生</p>		

<p>自閉症スペクトラム入門 脳・心理から教育・治療までの最新知識</p>		<p>【著者】サイモン・バロン・コーエン 【訳】水野薫、鳥居深雪、岡田智 【出版社】中央法規出版</p> <p>【内容】自閉症・アスペルガー症候群(自閉症スペクトラム)の基本的理解から最新の治療論までを、世界的権威が易しく語ります。なぜ自閉症は男性に多いのか？なぜ有病率が上昇しているのか？ 様々な仮説や治療法の信頼性と限界など、気になる疑問点に対する科学的な視点で解説されています。</p>
<p>学校が楽しくなる！ 発達が気になる子へのソーシャルスキルの教え方</p>		<p>【編著】鴨下賢一 【著者】立石加奈子、中島そのみ 【出版社】中央法規出版</p> <p>【内容】様々なルールに従い、多くの人々とやりとりする場面が多くなる小学校生活。そんな集団生活への適応が難しい子どもに対し、家庭や学校でソーシャルスキルを指導する方法をわかりやすく解説。集団生活に適応できない原因を類型化し、原因に応じたスキルの獲得方法を提示します。</p>
<p>気になる子どものできた！が増える 書字指導アラカルト</p>		<p>【著者】笹田哲 【出版社】中央法規出版</p> <p>【内容】字を書くのが苦手な子どもへの指導方法がわかる本。座る姿勢、鉛筆の持ち方、字の形を認識する、マスに合わせて書く、黒板を見て書くなど、様々な段階での苦手を改善するために学校や家庭でできることを写真で具体的に解説します。</p>
<p>気になる子どものできた！が増える 書字指導ワーク1 字を書くための見る力・認知能力編</p>		<p>【著者】笹田哲 【出版社】中央法規出版</p> <p>【内容】字を書く苦手を改善する前段階として必要な「よく見る」「形や方向を認識する」「思った方向に手を動かす」などの力を養うためのトレーニングを収録したワークブック。</p>
<p>気になる子どものできた！が増える 書字指導ワーク2 ひらがなの書き方編</p>		<p>【著者】笹田哲 【出版社】中央法規出版</p> <p>【内容】ひらがなの書き方が苦手な子どものためのワークブック。子どもが苦手な「斜めの線」を書くのを補助しながら、各文字を独自の6ステップで段階的に学んでいきます。書字指導に悩む先生方、親御さんに待望の一冊です。</p>
<p>気になる子どものできた！が増える 書字指導ワーク3 カタカナ・数字の書き方編</p>		<p>【著者】笹田哲 【出版社】中央法規出版</p> <p>【内容】カタカナ・数字の書き方が苦手な子どものためのワークブック。子どもが苦手な「斜めの線」を書くのを補助しながら各文字を独自の6ステップで段階的に学んでいきます。書字指導に悩む先生方、親御さんに待望の一冊です。</p>

<p>子ども・大人の発達障害診療ハンドブック 年代別にみる症例と発達障害データ集</p>		<p>【編集】内山登紀夫 【編集協力】宇野洋太、蜂矢百合子 【出版社】中山書店</p> <p>【内容】発達障害は疾病ではなく特性であり、子どもから大人まで、生涯を通して切れ目なく支援が必要とされます。これまで小児と成人とで別々に論じられてきた発達障害を連続するものとして一つにまとめ、発達段階を追って問題点を浮き彫りにし、的確な理解と適切な支援を教授するプラクティカルな書籍です。「総説編」「症例編」「発達障害データ集」の3部構成にて、発達障害診療の実際に肉迫しました。</p>
<p>発達障害事典</p>		<p>【編集】日本LD学会 【出版社】丸善出版</p> <p>【内容】21世紀を迎えてから、発達障害は、学術研究や社会では大きな関心・注目されており、障害に係わる様々な法的な整備も着実に進行している。本事典は、知的障害のない発達障害に焦点をあて、理論的な事項から実践的・応用的な事項まで、第一線で活躍する第一人者が執筆した。おおよそ全ての分野をカバーしており、一つの事項を何ページにもわたって解説することはせず、見開き2ページで解説する「中項目主義」のスタイルで編纂されている。各項目には必要に応じて、図表や写真などが掲載されているため、理解しやすい。また、類似した項目間を行き来して参照できるように工夫がなされている。発達障害に係わる基礎的な学術研究に携わる方々や、教育、心理、医療、福祉、労働、司法、行政などの様々な分野の専門職、これから発達障害を学ぶ学生・院生にとっても有益な事典。</p>